



型式

PMI14V-F112-U-IO-V31

特長

- IO-Linkによるパラメータ設定・診断
- アナログ出力 0~10V
- 計測範囲 0~14mm

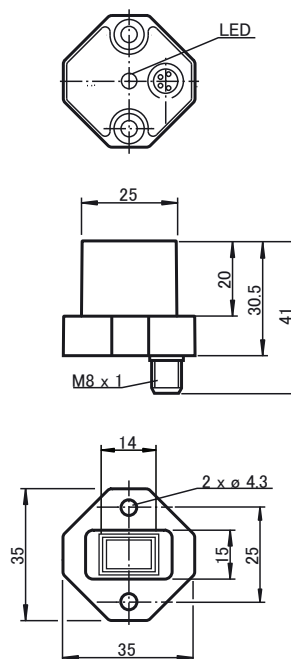
定格

概要	
出力	アナログ電圧
設置タイプ	シールド(埋め込み設置可)
検出体までの距離	max. 2.5 mm
計測範囲	0 ~ 14 mm
公称定格	
動作電圧 U_B	18 ~ 30 V DC
極性逆接続	極性逆接続保護
リニアリティ誤差	± 0.3 mm
繰返し精度 R	± 0.05 mm
分解能	33 μm
温度ドリフト	± 0.5 mm
無負荷時供給電流 I_0	≤ 20mA
動作電圧表示	LED 緑色
機能安全関連パラメータ	
MTTF _d	490 a
Mission Time (T _M)	20 a
Diagnostic Coverage (DC)	0 %
インターフェイス	
インターフェイスタイプ	IO-Link
モード	COM 2 (38.4 kBaud)
値範囲	0000h ~ 7000h
アナログ出力	
出力タイプ	電圧出力 0 ~ 10 V
負荷抵抗	≥ 2000 Ω
短絡保護	上限 6 mA
周辺環境	
使用周辺温度	-25 ~ 70 °C(-13 ~ 158 ° F)
機械的仕様	
接続	M8コネクタ 4ピン
ハウジング材質	亜鉛ダイキャスト、塗装/コーティング無し
保護等級	IP67
材質	
検出体	軟鋼 1.0037, SR235JR (旧 St37-2)
注記	精度に関するデータは標準検出体が1 ~ 2.5 mmにある時にのみ適応

規格と司令準拠

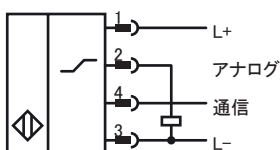
規格準拠	
規格	EN 60947-5-2:2007 EN 60947-5-2/A1:2012 IEC 60947-5-2:2007 IEC 60947-5-2 AMD 1:2012 IEC 61131-9:2013
認証と証明書	
UL approval	cULus Listed, Class 2 Power Source, Type 1 enclosure
CCC approval	CCC 認証 /36V以下の製品のためマーク不要

寸法図



Release date: 2017-09-11 09:21 Date of issue: 2017-09-11 263760_jpn.xml

配線図



ピン配置



配線色は EN 60947-5-2に基づく

1	BN	(茶)
2	WH	(白)
3	BU	(青)
4	BK	(黒)

アクセサリ

BT-F90-W

F90、F112、F166用標準検出体：横穴ネジ取付

V31-GM-2M-PUR-V1-G

両端コネクタケーブルM8(メス)、M12(オス)、PURケーブル、4ピン

IO-Link-Master02-USB

IO-Linkマスタ、USBポート、電源供給、LED表示、センサ接続(M12コネクタ)

センサ機能の説明

その他機能とパラメータ設定 (IO-Link)

その他機能	センサ温度表示 センサ範囲超過オーバーラン、アンダーラン表示
計測範囲のアナログ出力	計測範囲の設定 計測範囲の出力勾配の転回
アナログ出力	出力タイプの選択 (0 V~10 V; 1 V~5 V)

設置と動作の説明

安全情報

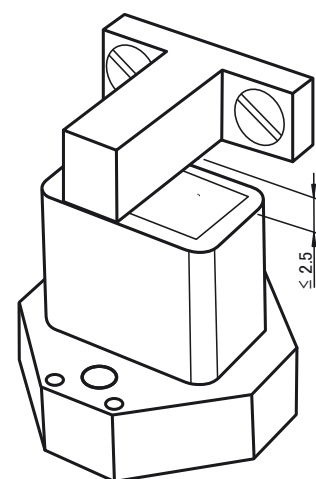
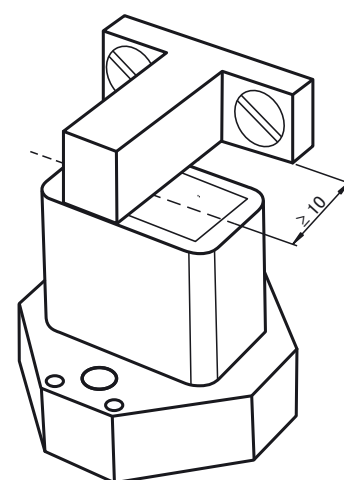
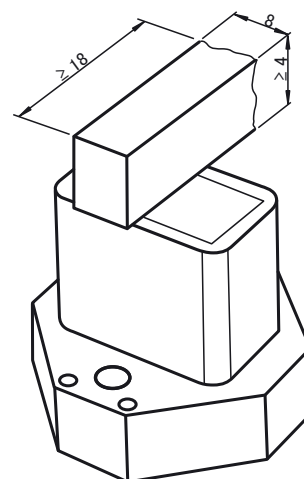


Warnung

この製品はデバイスの機能による人体安全のアプリケーションでは使用しないでください。

本製品はEUの機械に関する指令の安全部品には定義されていません。

標準検出体サイズとセンサ相互位置



アクチュエータ(検出体)

専用アクチュエータをご使用ください。センサとアクチュエータの正確な相互位置合わせが簡単にできます

アクチュエータを用意する場合

お客様でアクチュエータをご用意いただく場合は次の仕様にしてください

- 材質: S235JR+AR (旧 St37)
- 寸法 (L x W x H): $\geq 18 \text{ mm} \times \geq 4 \text{ mm}$
- アクチュエータの先端はセンサの検出面の全域で常時突出している必要があります

注記:

アクチュエータの幅は8mmを基準としています。異なる幅のアクチュエータを使用した場合、出力値は正確ではありません。

インストール

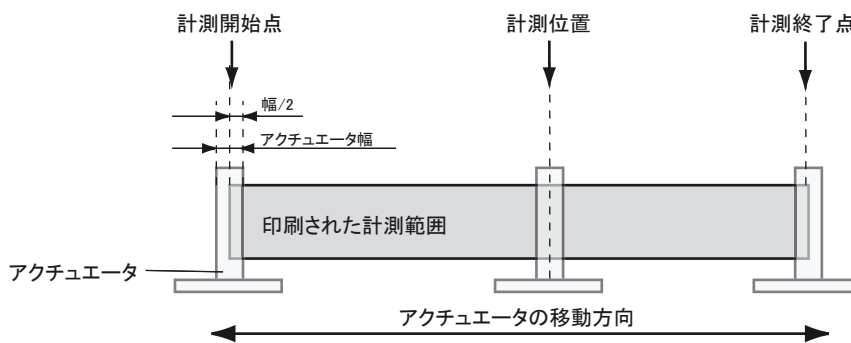
- センサの埋込み設置が可能(シールドタイプ)
- 検出範囲の検出変位方向の中心とアクチュエータの取付部(例:取付ネジの頭)との距離は最低10 mm離して設置してください(P2図)

センサ検出面とアクチュエータの距離

最大 2.5 mm以内の場合に定格精度での検出が可能です。

計測範囲と計測位置

アクチュエータが計測される位置はアクチュエータの幅の半分の位置(アクチュエータの中心線)です。
 アクチュエータの幅の中心線がセンサ検出面にラベル印刷された枠の始点に位置した場所が計測開始点となり、
 中心線が終点に位置した場所が計測終了点となります。



サポートしているIO-Linkデバイスパラメータ

Index	Subindex	Name
Smart sensor profile parameters		
0x3A		Teach-In Channel
0x3B		Teach-In Status
0x3C	1, 2	BD1_SPV, Switching signal 1
0x3D	1, 2, 3	BD1_SPV, Switching signal 1 configuration
0x3E	1, 2	BD2_SPV, Switching signal 2
0x3F	1, 2, 3	BD2_SPV, Switching signal 2 configuration
0x4000	1, 2	BD3_SPV, Switching signal 3
0x4001	1, 2, 3	BD3_SPV, Switching signal 3 configuration
Device specific operation parameters		
0x40	1, 2, 3	Centered Window Width
0x42	1, 2	AD_SPC, Analog signal setpoint value
0x43	1, 2, 3	AD_SPC, Analog signal configuration
0x5F	1, 2, 3, 4, 5	Measurement data collection
Standard operation control		
0x70	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	Output configuration
0x74		Event configuration
0x7F		Locator indication control
User information		
0xC0		UT1, User tag 1
0xC1		UT2, User tag 2
Special function		
0xE2		Operating temperature
0xE8	1, 2	Device characteristics

センサのデバイスパラメータの詳細はマニュアルを参照下さい

Release date: 2017-09-11 09:21 Date of issue: 2017-09-11 263760_jpn.xml